

関西創生のための高速道路ネットワーク の早期整備に関する要望

～淀川左岸線延伸部・大阪湾岸道路西伸部～

平成28（2016）年11月

関西高速道路ネットワーク推進協議会

関西経済連合会
大阪商工会議所
神戸商工会議所
関西経済同友会
大阪府
兵庫県
大阪市
神戸市

淀川左岸線延伸部及び大阪湾岸道路西伸部は、関西圏の環状道路を構成し、国際拠点空港である関西国際空港、国際コンテナ戦略港湾である阪神港等の大阪湾ベイエリアの重要拠点と国土軸である新名神・名神高速を結ぶ、広域的なネットワークを形成する重要な路線です。

東京一極集中を是正し、関西圏が我が国の成長をけん引しつつ、地方創生を実現するためには、社会経済活動を支える広域的なネットワークを構築する必要があります。また、阪神高速神戸線が都市高速渋滞ランキングで全国ワースト1位になるなど大阪都心部や阪神間等で慢性的に発生している渋滞を解消し、生産性を向上させることによって、国際競争力の強化や大規模災害等に備えた強靱な国土づくりを今まで以上に推進する必要があります。

我が国の成長をけん引する三大都市圏においては、高速道路ネットワーク強化のための環状道路整備が強力に推進されており、首都圏、中部圏の環状道路は、既にほとんどの区間で事業化され、着実に整備が進められています。

一方、関西圏の環状道路は、大阪湾岸道路西伸部（六甲アイランド北～駒栄）は新規事業着手されたものの、淀川左岸線延伸部は事業化の目的が立っておらず、関西圏全体の損失となっています。

両路線の整備により、これまで形成されてきた高速道路ネットワークが、関西三空港・阪神港と相互に有機的に連携することになります。このことは、さらなる物流生産性革命や観光の基幹産業化に寄与するだけでなく、先端医療や航空・宇宙等、今後成長が見込まれる次世代産業が多く立地する関西のポテンシャルを活かすことにもつながり、関西のインフラが持つストック効果を最大限に発揮させ、日本経済再生の一翼を担うことが可能になります。

引き続き、地元の理解や協力を得ながら、事業が円滑に進むよう、関西の経済界及び自治体の官民が一体となって取り組みますので、下記の事項について、特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

記

1. 広域的なネットワークを形成する重要な路線であることから、両路線の早期整備を行うこと。
淀川左岸線延伸部：国直轄道路事業による平成29年度新規事業着手
大阪湾岸道路西伸部(六甲アイランド北～駒栄)：国直轄道路事業の予算確保
2. 両路線のさらなる早期整備に向け、有料道路事業を導入すること。
3. 有料道路事業の導入にあたっては、利用者負担にも十分配慮した上で、早期整備に向けた財源を確保するとともに、出資金の返還繰延や償還期間の延長等による利用者負担の軽減策についても取り組むこと。

平成28（2016）年11月22日

関西高速道路ネットワーク推進協議会

関西経済連合会会長	森	詳介
大阪商工会議所会頭	尾崎	裕
神戸商工会議所会頭	家次	恒
関西経済同友会代表幹事	蔭山	秀一
同	鈴木	博之
大阪府知事	松井	一郎
兵庫県知事	井戸	敏三
大阪市長	吉村	洋文
神戸市長	久元	喜造

関西圏の高速道路ネットワーク図



淀川左岸線延伸部

大阪湾岸道路西伸部

大阪湾環状道路

大阪都市再生環状道路

関西国際空港地区
国際拠点
空港

物流・産業拠点と
国土軸を直結

国際コンテナ
戦略港湾

神戸医療
産業都市
地区

USJ
夢洲・咲洲地区

阪神港地区
阪神港

大阪駅周辺地区

法隆寺地域の
仏教建造物

けいはんな
学研都市地区

第二京阪道路

近畿自動車道

京奈和自動車道

京滋バイパス

新名神高速道路

京都縦貫自動車道

名神高速道路

中国自動車道

国土軸

山陽自動車道

凡例

— (solid blue line)	開通済	■ (green square)	国際戦略総合特区
⋯ (dotted blue line)	事業中	■ (purple square)	我が国の経済成長の エンジンとなる産業 機能の集積拠点
- - - (dashed red line)	調査中	● (purple circle)	世界遺産

関西の高いポテンシャルを活かした『ストック効果の最大化』～大阪湾岸道路西伸部・淀川左岸線延伸部～

効果① 効率的な物流ネットワークの強化による生産性の向上 (物流効率化)

○新名神高速、第二京阪道路の国土軸周辺や関西国際空港、神戸空港及び阪神港を有する大阪湾ベイエリアでは、**大型物流施設が多数立地**

○**国土軸と大阪湾ベイエリアの直結**による物流効率化で、**さらなる企業投資を誘発**

▲ 既存(H24以前)※
▲ 既存(H24以降)
▲ 立地予定

進出が進むエリア
※協議中(国土交通省)

夕方の渋滞損失が全国の都市高連り1位

午前中の渋滞損失が全国の都市高連り1位6位

西日本の産業と国際物流を支える阪神港

西日本 人口 6,000万人 GDP 234兆円

東日本 人口 6,700万人 GDP 285兆円

国際拠点空港 関西国際空港

国際コンテナ戦略港湾の認定に向けた計画書(仮題版)

出典: 阪神港 国際コンテナ戦略港湾の認定に向けた計画書(仮題版)

■ 主な大型物流施設 (H24年以降かつ1万㎡以上の立地)

順位	名称	完成年/面積(㎡)
1	日立物流東田川物流センター	H27/3.8万
2	トヨタ物流豊中物流センター	H27/2.0万
3	大和川2大物流センター	H27/1.1万
4	ロジスティクスパーク	H26/13.3万
5	カトヤマ	H26/14.9万
6	(仮称)伊藤忠物流センター	H26/13万
7	フロッパー大塚	H27/2.3万
8	SGリアルティ	H26/11.2万
9	(仮称)DPL大阪舞洲	H29/2.6万
10	フロッパー大塚3	H26/4.4万
11	GLP豊中	H27/11.1万
12	トヨタ物流大甲アクトセンター	H24/2.2万
13	トヨタ 神戸国際物流センター	H28/3.6万
14	(仮称)HSC大阪東淀川DC	H28/3.2万
15	上越 ポートランドセメントセンター	H24/7.0万
16	上越 ポートランドセメントセンター	H28/3.2万
17	三井物産 神戸物流センター	H27/1.3万
18	三井物産 神戸物流センター	H30/6.6万
19	フロッパー大塚	H26/3.2万
20	GLP神戸	H27/3.6万
21	フロッパー大塚	H27/2.9万
22	山崎神戸物流センター	H28/7.0万
23	徳田運輸倉庫 新神戸営業所	H27/1.3万
24	コトカールセル三木物流センター	H27/2.7万
25	大家倉庫 日本ロジスティクスセンター	H27/3.1万
26	エール関西ロジスティクスセンター	H26/3.9万
27	フロッパー大塚	H33/26.6万
28	東洋薬品 TB 関西西	H26/2.9万
29	フロッパー大塚	H26/7.7万
30	関西物流センター	H30/25万
31	GLP大塚	H30/11.9万
32	GLP大塚	H30/16.4万
33	GLP大塚	H30/11.9万
34	大和川2大物流センター	H28/1.9万
35	(仮称)ロボット豊中	H29/11.6万
36	リドアップ(仮称)	H28/27.2万
37	リドアップ(仮称)	H28/18.0万
38	日本生命保険 物流センター	H28/3.3万
39	(仮称)ロボット豊中	H29/11.6万
40	(仮称)ロボット豊中	H29/11.6万

輸出入貿易額の推移 (阪神港)

直近5年間で約2.6兆円増加

年	貿易額(兆円)
H17	13.5
H22	14.6
H27	17.2

輸出入貿易額の推移 (関西国際空港)

直近5年間で約2.2兆円増加

年	貿易額(兆円)
H17	6.6
H22	7.0
H27	9.2

出典: 大阪税関 神戸税関「貿易統計」

効果② 次世代産業による経済成長 (次世代産業)

○関西では、高い技術力を持つ企業により、高速道路沿線に今後成長が見込まれる、**先端医療、航空・宇宙、ロボット、水素エネルギー**など、**次世代産業の製造・研究開発拠点多く立地**

○両路線の整備による高速道路ネットワークの拡充は、**製造・研究開発拠点及び拠点と空港・港湾との連携強化による生産性の向上につながり、さらなる経済成長を強力に後押し**

先端医療

航空・宇宙

水素エネルギー・蓄電池

ロボット

次世代産業を支える中小企業団体

大阪湾岸道路西伸部

淀川左岸線延伸部

先端医療

企業名	事業内容	事業概要
① 神戸大学	理化学研究所	日本最大級のバイオメディスンプラットフォーム(310億H27年度)構築。健康・医療の最先端技術・ビジネス創出を目的とする。
② 京都大学	京都府立医科大学	H37年度に人の健康増進のコンクリート実証施設構築を目指す。
③ 京都府立医科大学	京都府立医科大学	健康増進のコンクリート実証施設構築を目指す。
④ 京都府立医科大学	京都府立医科大学	健康増進のコンクリート実証施設構築を目指す。
⑤ 京都府立医科大学	京都府立医科大学	健康増進のコンクリート実証施設構築を目指す。
⑥ 京都府立医科大学	京都府立医科大学	健康増進のコンクリート実証施設構築を目指す。
⑦ 京都府立医科大学	京都府立医科大学	健康増進のコンクリート実証施設構築を目指す。
⑧ 京都府立医科大学	京都府立医科大学	健康増進のコンクリート実証施設構築を目指す。
⑨ 京都府立医科大学	京都府立医科大学	健康増進のコンクリート実証施設構築を目指す。
⑩ 京都府立医科大学	京都府立医科大学	健康増進のコンクリート実証施設構築を目指す。

航空・宇宙

企業名	事業内容	事業概要
① 三菱重工	神戸造船所	神戸造船所内での航空機エンジンの生産・修理・メンテナンス業務を拡大。
② 川崎重工	西神工場	ボーイング787、エアバスA350-900の機体組立・塗装業務を拡大。
③ 新明和工業	甲南工場	航空機エンジン向け部品・材料の生産・加工業務を拡大。
④ 大阪チニウム	本庄工場	航空機エンジン向け部品・材料の生産・加工業務を拡大。
⑤ 住友精密工業	肥後工場	航空機エンジン向け部品・材料の生産・加工業務を拡大。
⑥ 明和精工	本庄工場	航空機エンジン向け部品・材料の生産・加工業務を拡大。
⑦ 和光製作所	本庄工場	航空機エンジン向け部品・材料の生産・加工業務を拡大。
⑧ 井田製作所	本庄工場	航空機エンジン向け部品・材料の生産・加工業務を拡大。
⑨ 古谷製作所	本庄工場	航空機エンジン向け部品・材料の生産・加工業務を拡大。

水素エネルギー・蓄電池

企業名	事業内容	事業概要
① 岩谷産業	岩谷産業	水素エネルギーの供給・貯蔵・輸送のソリューションを提供。
② ハイロコ	岩谷産業	水素エネルギーの供給・貯蔵・輸送のソリューションを提供。
③ 岩谷産業	岩谷産業	水素エネルギーの供給・貯蔵・輸送のソリューションを提供。
④ HySTRA	神戸空港	水素エネルギーの供給・貯蔵・輸送のソリューションを提供。
⑤ 川崎重工	川崎重工	水素エネルギーの供給・貯蔵・輸送のソリューションを提供。
⑥ 大和ガス	大和ガス	水素エネルギーの供給・貯蔵・輸送のソリューションを提供。
⑦ パナソニック	パナソニック	水素エネルギーの供給・貯蔵・輸送のソリューションを提供。
⑧ 住友商事	住友商事	水素エネルギーの供給・貯蔵・輸送のソリューションを提供。
⑨ 住友商事	住友商事	水素エネルギーの供給・貯蔵・輸送のソリューションを提供。
⑩ パナソニック	パナソニック	水素エネルギーの供給・貯蔵・輸送のソリューションを提供。

ロボット

企業名	事業内容	事業概要
① 川崎重工	明石工場	半導体の搬送ロボット、自動搬送システムを開発・製造。
② メイカロボ	本社	川崎重工と共同開発したロボットを開発・製造。
③ ダイネ	六甲事業所	半導体の搬送ロボット、自動搬送システムを開発・製造。
④ マッセル	本社	独自の制御技術を活用した搬送ロボットの開発。

出典: 各企業ホームページ

効果③ 観光都市の連携強化による経済活性化 (観光交流)

○**関西は、観光都市 京都や姫路城をはじめとする世界遺産など、豊富な観光資源を有する地域**であり、**ゲートウェイである関西国際空港や阪神港からの外国人観光者が増加**

○ゲートウェイと観光拠点間の時間短縮・定時性の確保などで**周遊エリアが拡大**し、**さらなるインバウンド消費の増加が期待**

所要時間が最大15分短縮 (大阪⇄京都)

所要時間が最大32分短縮 (姫路⇄大阪)

主要テーマパーク年間入場者数(H27)

順位	テーマパーク	年間入場者数(万人)	前年増減
1位	東京ディズニーランド	1,660	4.0%
2位	ユニバーサル・スタジオ・ジャパン	1,390	17.8%
3位	東京ディズニーシー	1,360	-3.5%

【外国人観光客が大阪で利用した交通機関】

交通機関	利用率
バス	40%
タクシー	22%
その他	17%

外国人訪問者数の推移

【外国人出入国者数の推移(関西国際空港)】

3年間で2.8倍増加

【都市圏別外国人宿泊者数の推移】

3.19倍

2.75倍

関西におけるインバウンド消費の推移

3年間で2.5倍増加

6950

4138

3637

2812

H24 H25 H26 H27

出典: 三井UFJリサーチ&コンサルティング

外国人観光客の年別入場者数

順位	都市名	年間入場者数(万人)	前年増減
1位	姫路城	222.3	H27
2位	姫路城	221.9	H20
3位	金閣寺	221.7	959

外国語観光客の入港数の推移(阪神港)

3年間で2.1倍増加

66

51

43

32

H25 H26 H27 H28予

出典: 神戸市観光局

関西国際空港と阪神港を持つ関西は「食輸出の一大拠点」

果物の輸出額シェア(H27年)

関西国際空港 7%

大阪港 23%

その他(京浜港等) 70%

清酒の輸出額シェア(H27年)

関西国際空港 1%

大阪港 42%

その他(京浜港等) 57%

※特に、ぶどう、桃のシェアは約7割

※ぶどう、桃の輸出額シェア(H27年)

関西国際空港 47%

大阪港 36%

その他(成田他) 19%

出典: 財務省「貿易統計」

【関係者の声】

加古川、姫路の施設から関西国際空港へ肉を輸送する場合、阪神高速道路神戸線は使わさず、常に混んでいるため国産の(神戸ビーフ輸出業者談)

関西国際空港から輸出される食品は、関西域内だけでなく、中国や甲信越方面からも多く運ばれている。(関西国際空港関係者談)

神戸ビーフが「地理的表示保護制度(GI)に登録(H27.12)

※神戸ビーフは兵庫県産の牛の但馬牛を、兵庫県下の食肉センター(肉)に、肉の格付が基準以上のものを(出典:神戸市HP)

神戸ビーフ輸出量の推移

3年間で4.1倍増加

47

43

20

11

H24 H25 H26 H27

出典: 神戸市観光局

効果④ 食輸出による地方創生 (食輸出)

○多彩な日本の食の魅力に海外の注目が集まる中、御売市場及び日本三大酒処に近く、急成長するアジア諸国に首都圏よりも近い「地の利」を持つ**関西国際空港及び阪神港は、「食輸出に強み」を保持**

○両路線の整備による高速道路ネットワークの拡充は、**空港・港湾と全国の生産地とのアクセス性を向上させ、食輸出のさらなる拡大で「地方創生」を後押しするとともに、「クールジャパン戦略」及び「日本経済の再生」にも大きく貢献**

果物の輸出額シェア(H27年)

関西国際空港 7%

大阪港 23%

その他(京浜港等) 70%

清酒の輸出額シェア(H27年)

関西国際空港 1%

大阪港 42%

その他(京浜港等) 57%

※特に、ぶどう、桃のシェアは約7割

※ぶどう、桃の輸出額シェア(H27年)

関西国際空港 47%

大阪港 36%

その他(成田他) 19%

出典: 財務省「貿易統計」

【関係者の声】

加古川、姫路の施設から関西国際空港へ肉を輸送する場合、阪神高速道路神戸線は使わさず、常に混んでいるため国産の(神戸ビーフ輸出業者談)

関西国際空港から輸出される食品は、関西域内だけでなく、中国や甲信越方面からも多く運ばれている。(関西国際空港関係者談)

神戸ビーフが「地理的表示保護制度(GI)に登録(H27.12)

※神戸ビーフは兵庫県産の牛の但馬牛を、兵庫県下の食肉センター(肉)に、肉の格付が基準以上のものを(出典:神戸市HP)

神戸ビーフ輸出量の推移

3年間で4.1倍増加

47

43

20

11

H24 H25 H26 H27

出典: 神戸市観光局

食輸出取扱額の推移(関西国際空港)

3年間で1.7倍増加

116

87

77

68

H24 H25 H26 H27

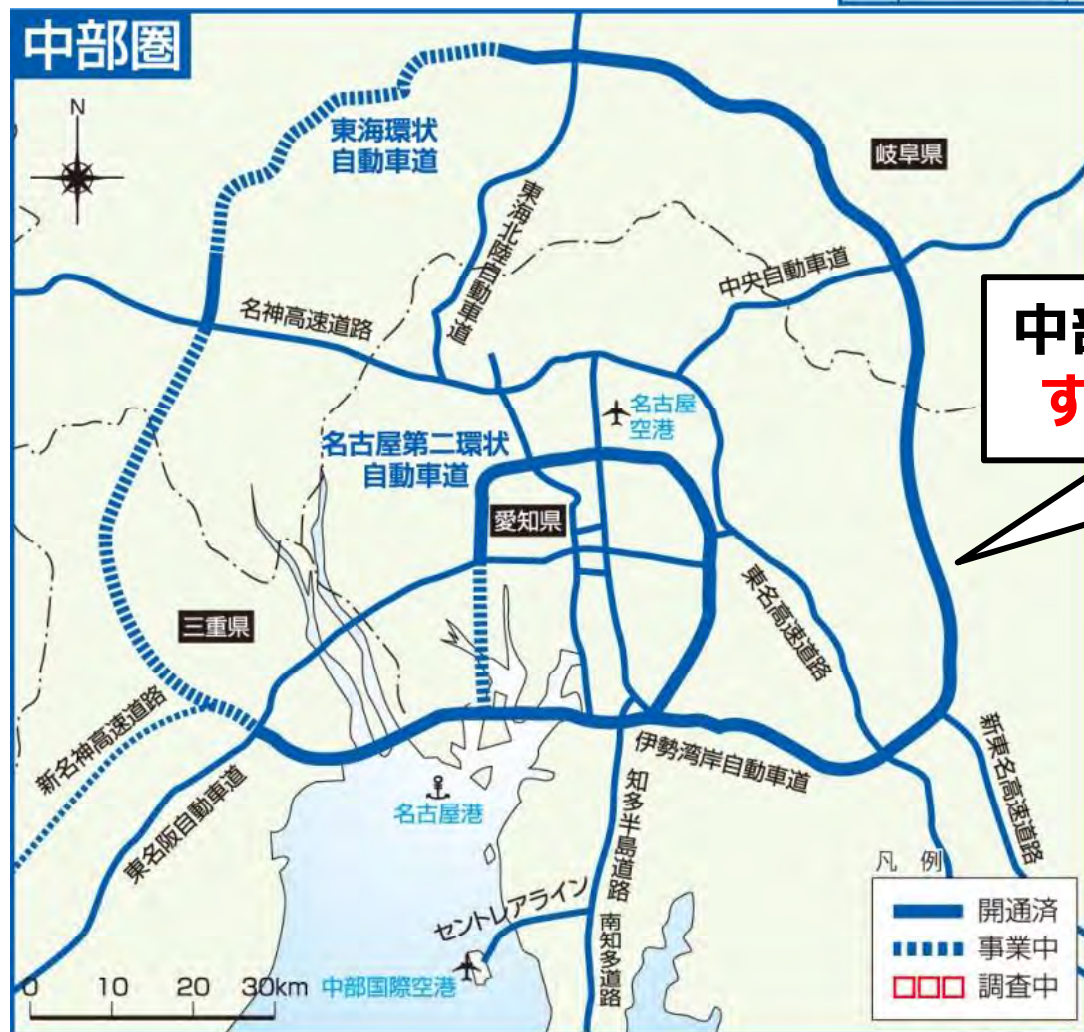
出典: 新関西国際空港(株)調べ

(参考) 関西圏・首都圏・中部圏の環状道路ネットワークの整備状況



環状ネットワークの整備の目処が立っていない！

平成32(2020)年開催の東京オリンピック・パラリンピックまでにさらに整備が進む



中部圏の環状ネットワークはすべて事業着手されている



H28年6月時点

参考資料

関西の高いポテンシャルを活かした 『ストック効果の最大化』

～淀川左岸線延伸部・大阪湾岸道路西伸部～

- ① 効率的な物流ネットワークの強化
による生産性の向上
- ② 次世代産業による経済成長
- ③ 観光都市の連携強化による経済活性化
- ④ 食輸出による地方創生

平成28（2016）年11月

関西高速道路ネットワーク推進協議会

効果① 効率的な物流ネットワークの強化による生産性の向上

- 新名神高速、第二京阪道路の国土軸周辺や関西国際空港、神戸空港及び阪神港を有する大阪湾ベイエリアでは、**大型物流施設が多数立地**
- 国土軸と大阪湾ベイエリアの直結**による物流効率化で、**さらなる企業投資を誘発**

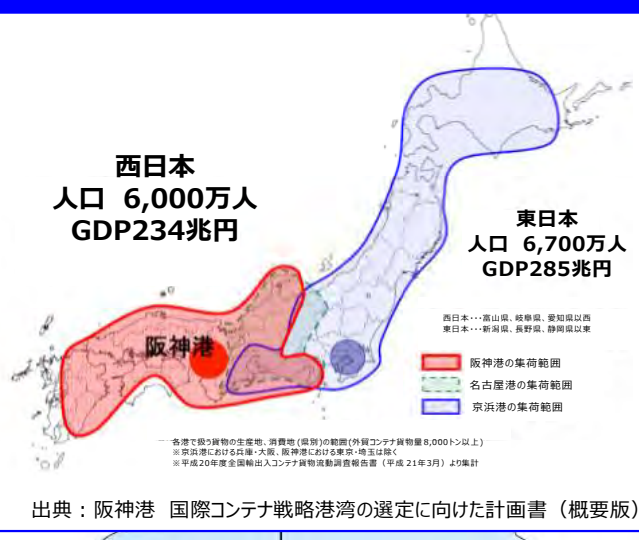
- ▲ 既存(H24以前)*
 - ▲ 既存(H24以降)
 - ▲ 立地予定
- 大型物流施設
- 進出が進むエリア
- *協議会調べ(臨海部及び第二京阪道路沿線)



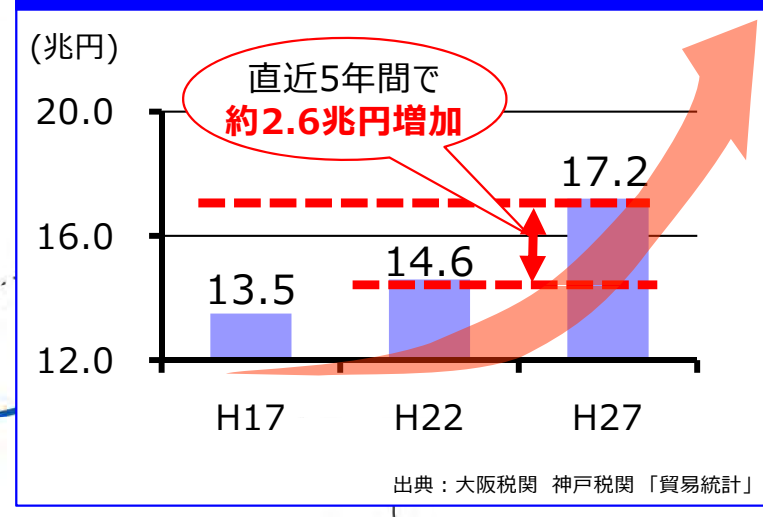
番号	名称	完成年/床面積(㎡)
1	日立物流京田辺物流センター	H27/3.5万
2	オリックス物流拠点施設	H27/2.0万
3	大和ハウス他大型物流施設	H27/1.1万
4	ロジスティクスパーク堺	H26/13.3万
5	グッドマン堺	H26/14.9万
6	(仮称)伊藤忠商事堺PJ	※H28/13万
7	プロロジスパーク大阪5	H27/2.3万
8	SGリアルティ舞洲	H26/11.2万
9	(仮称)DPL大阪舞洲	※H29/2.5万
10	プロロジスパーク尼崎3	H25/4.4万
11	GLP鳴尾浜	H27/11.1万
12	シモハナ物流六甲アイランドセンター	H24/2.2万
13	上組 神戸国際物流センター	※H28/3.6万
14	(仮称)HSCSJ関西Hub/DC	※H28/3.2万
15	上組 ポートアイランド総合物流センター ニトリ ポートアイランド 他	H24/7.0万 ※H29/3.2万
16	三井倉庫神戸Ⅱ 三菱倉庫 神戸物流センター	H27/1.3万 ※H30/5.6万
17	プロロジスパーク神戸 GLP神戸西 山九西神戸物流センター プロロジスパーク神戸2 梅田運輸倉庫 新神戸営業所	H25/3.2万 H27/3.6万 H27/2.9万 ※H28/7.0万 ※H27/1.3万
18	コストコホールセール三木物流センター	H27/2.7万
19	大塚倉庫西日本ロジスティクスセンター	H27/3.1万
20	エフピコ関西ピッキングセンター	H25/3.9万
21	プロロジスパーク猪名川(仮称)	※H33/26.6万
22	東邦薬品 TBC関西	H25/2.9万
23	プロロジスパーク川西	H25/7.7万
24	箕面森町企業誘致敷地	※H30/25万
25	プロロジスパーク茨木	※H28/18.7万
26	プロロジスパーク京田辺	※H30/15.6万
27	(仮称)ロジクロス神戸三田	※H29/1.4万
28	京阪淀ロジスティックヤード	H28/4.3万
29	関西ゲートウェイ	※H29/9.0万
30	GLP吹田	※H29/16.4万
31	GLP枚方Ⅲ	※H30/11.9万
32	大阪舞洲物流センター	※H28/1.9万
33	(仮称)ロジポート堺西	※H29/11.6万
34	レッドウッド南港中	※H28/27.2万
35	レッドウッド藤井寺ディストリビューションセンター	※H29/18.0万
36	日本生命保険 物流施設	※H28/5.3万

※今後、立地予定

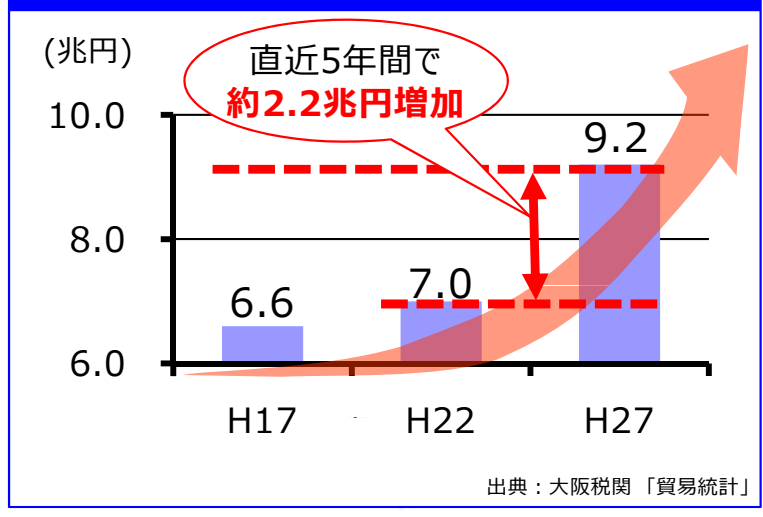
西日本の産業と国際物流を支える阪神港



輸出入貿易額の推移(阪神港)



輸出入貿易額の推移(関西国際空港)



効果② 次世代産業による経済成長

- 関西では、高い技術力を持つ企業により、高速道路沿線に今後成長が見込まれる、**先端医療、航空・宇宙、ロボット、水素エネルギー**など、**次世代産業の製造・研究開発拠点多く立地**
- 両路線の整備による高速道路ネットワークの拡充は、製造・研究開発拠点間及び拠点と空港・港湾との連携強化による生産性の向上につながり、**さらなる経済成長**を強力に後押し



先端医療 (医)

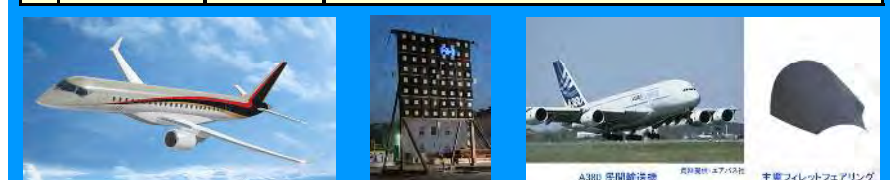
番号	企業名等	事業所等	事業概要
①	神戸医療産業都市	理化学研究所 京都大・神戸大 兵庫県・神戸市 塩野義製薬 NEC など	日本最大級のバイオメディカルクラスター(310社 H27.9現在) 医療、健康の連鎖的な新しい技術・ビジネス創造を図る国際拠点(リサーチコンプレックス)として、 全国で唯一採択 H37年迄に人の健康研究のワンストップ実施体制構築を目指す 次世代スパコン(ポスト「京」) の整備が決定
②	彩都ライフサイエンスパーク	医薬基盤研究所 日本生命 など	バイオ・医薬・食品・コスメ・ヘルスケア等の ライフサイエンス分野の研究・技術開発機能 を持つ施設及びその関連施設の拠点
③	けいはんな学研都市	原子力機構 大阪大 オムロン など	世界最先端のレーザー研究機関や「光」関連医療検査、分析機器メーカーが集積 レーザー駆動による超小型陽子線がん治療装置 の研究開発
④	津田サイエンスヒルズ	森下仁丹 など	慢性C型肝炎などの治療用経口ワクチン の研究開発
⑤	シスメックス	テクパク・西神工場	血球計数検査、血液凝固検査、尿沈渣検査の臨床検査機器、検査用試薬で 世界シェアNo.1
⑥		研究開発センター	神戸市西区に研究施設、生産拠点は西区、加古川市、小野市
⑦		加古川工場	がんや糖尿病などの新たな診断技術の研究開発を行う
⑧	小野工場		
⑨	iPSポータル	京都市	iPS細胞関連の研究用具製造事業
⑩	メガカリオン	京都市	iPS細胞由来の血小板製剤供給事業
⑪	大研医器	和泉市	MEMSデバイスを用いたディスプレイ型医療機器 の開発
⑫	健都	北大阪	国立循環器病研究センターを核とした 医療クラスター の形成



①神戸医療産業都市 ②彩都ライフサイエンスパーク ③けいはんな学研都市 ④検体検査機器・試薬

航空・宇宙 (航)

番号	企業名等	事業所	事業概要
①	三菱重工業	神戸造船所	神戸造船所内にMRJ用の主翼の一貫製造ラインを整備 宇宙太陽光発電システムの無線送電技術 を開発中
②	川崎重工業	西神工場	ボーイング787、エアバスA350向け英国ロールスロイス社の ジェットエンジン用中圧圧縮機(IPC)モジュール を開発・生産
③	新明和工業	甲南工場	ボーイング777、エアバスA380向け胴体部品、ボーイング787の 主翼桁 等を開発・生産
④	大阪チタニウムテクノロジーズ	本社 尼崎工場	航空機エンジン向け高品質チタンを製造 世界シェア18%
⑤	住友精密工業	本社 尼崎工場	航空機用熱制御システム、降着装置を製造 熱制御システムの世界シェア2割強
⑥	明和機工	本社	ボーイング777、787等の大型部品(機体骨組み)を製造
⑦	島津製作所	本社	フライトコントロールシステム、降着システム用機器 を製造
⑧	芦田製作所	本社	航空機部品向けの炭素繊維などを成型する 加熱炉 の製造
⑨	古谷鉄工所	本社	航空機の脚などで使う 中型部品 の加工



①三菱航空機 MRJ ②無線送電(受電装置) ③A380 主翼フィレットフェアリング

次世代産業を支える中小企業団体

番号	名称	概要
①	(一社)神戸市機械金属工業会	神戸市を中心に、機械金属工業の中小企業が 医療用機器、航空機、ロボット 分野への進出に取り組む
②	次世代型航空機部品供給ネットワーク	大阪を中心に、近畿経済産業局と連携して、製造メカとの接点強化を図り、 航空機産業 への進出に取り組む
③	宇宙開発共同組合(SOHLA)	東大阪市を中心に、 宇宙産業用機器 の共同受注、共同開発等に取り組む
④	(一社)iRooBo Network Forum	ロボットの研究開発・イノベーション促進に取り組む H32年迄に100種類のロボット開発・実用化 をめざす

ロボット

番号	企業名	事業所	事業概要
①	川崎重工業	明石工場	半導体の搬送ロボットと、自動車製造に使われる スポット溶接ロボット で高い世界シェア H25年より、 医薬品製造用ロボット を発売
②	メディカロイド	本社	川崎重工業とシスメックスが共同出資し設立 医療用ロボットの開発 に着手
③	ダイヘン	六甲事業所	溶接ロボット、半導体関連の クリーン搬送機 ロボットを生産 アーク溶接ロボット で世界シェアNo.1
④	マッスル	本社	独自の制御技術を応用した 介護用ロボット の開発



①医薬品製造ロボット ②医療用ロボット(イメージ) ③溶接ロボット

水素エネルギー・蓄電池

番号	企業名	事業所	事業概要
①	岩谷産業	イワケ水素ステーション尼崎	日本で初めての 商用水素ステーション ②からローリーで 液化水素 を輸送する オフサイト方式 を採用
②	ハイドロエッジ	堺工場	岩谷産業と関西電力グループの堺LNGの合併により設立 国内最大級の液体水素プラント
③	岩谷産業	イワケ水素ステーション関空	空港における 日本初の水素ステーション ②からローリーで 液化水素 を輸送する オフサイト方式 を採用
④	HySTRA	神戸空港島	川崎重工業、岩谷産業、シェルジャパン、電源開発の4社は CO₂フリー水素サプライチェーン構築 を推進する組合(HySTRA)を設立
⑤	川崎重工業	播磨工場	産業用では初となる 純国産独自技術の水素液化システム を開発 播磨工場内に 水素液化技術実証センター を設置
⑥	川崎重工業	ポトアイランド	水素と天然ガスを燃料とする コージェネレーションシステム開発実証事業 を実施
⑦	大阪ガス	北大阪水素ステーション	商用では国内初となる 都市ガス を改質して水素を作る オンサイト方式の水素ステーション
⑧	パナソニック	住之江工場	米テスラ・モーターズ 向けEV搭載用 リチウムイオン電池 の製造
⑨	パナソニック	貝塚工場	
⑩	リチウムエナジー	京都工場	GSユアサ、三菱商事、三菱自動車共同出資し設立
⑪	リチウムエナジー	草津工場	
⑫	リチウムエナジー	栗東工場	三菱自動車 向けEV搭載用 リチウムイオン電池 の製造
⑬	バッテリー戦略研究センター	夢洲・咲洲	蓄電池・太陽電池・燃料電池 関連の新たなビジネスの創出支援



②液体水素プラント ④液体水素輸送船 ⑤水素液化プラント実証設備 ⑧⑨米テスラ・モーターズEV

出典：各企業ホームページ

効果③ 観光都市の連携強化による経済活性化

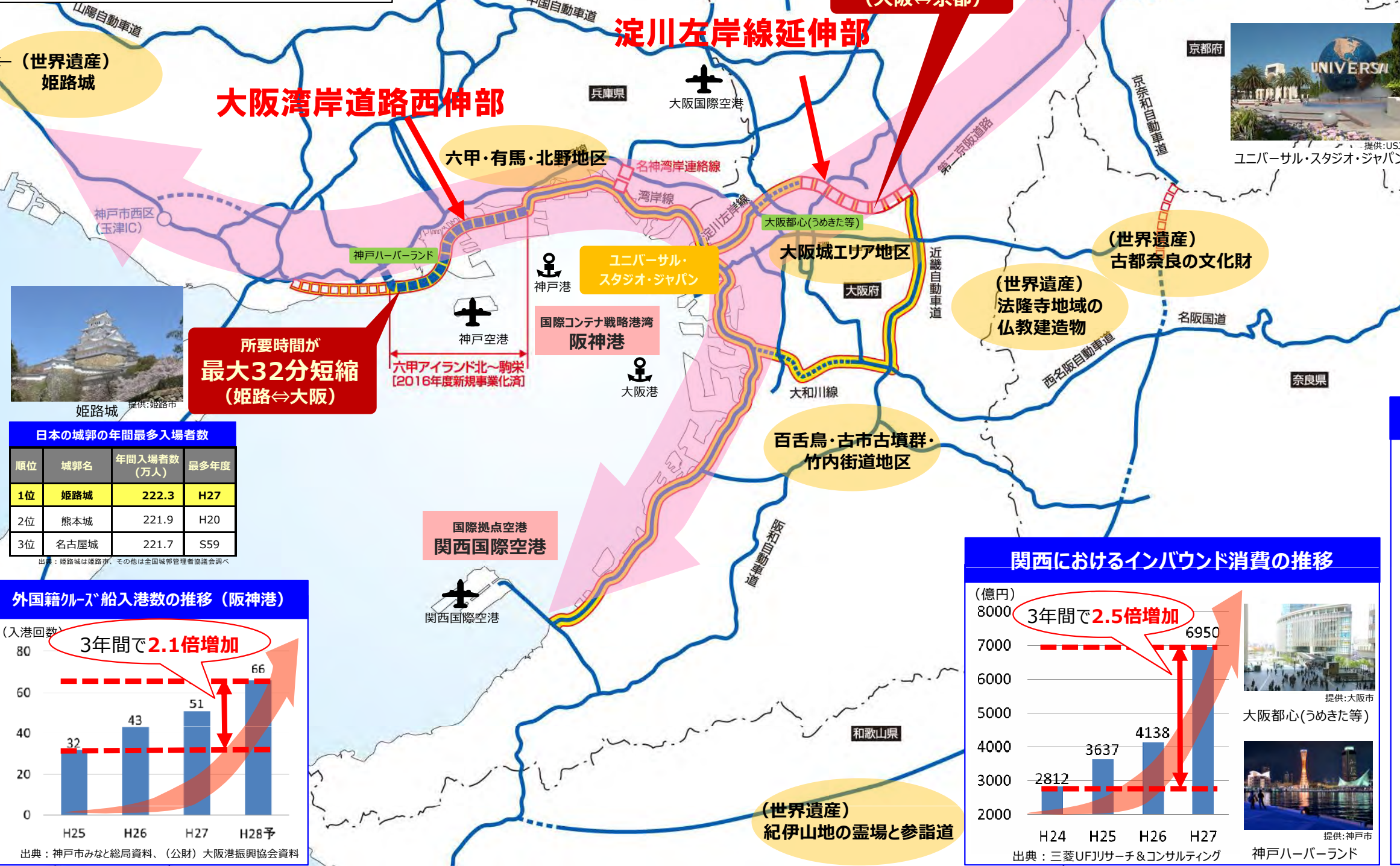
○ 関西は、観光都市 京都や姫路城をはじめとする世界遺産など、豊富な観光資源を有する地域であり、ゲートウェイである関西国際空港や阪神港からの外国人観光者が増加
 ○ ゲートウェイと観光拠点間の時間短縮・定時性の確保などで周遊エリアが拡大し、さらなるインバウンド消費の増加が期待

両路線とも広域観光周遊ルート
 (国交大臣認定「美の伝説」)上に位置

主要広域観光ルート
 広域観光拠点地区

凡例
 開通済
 事業中
 調査中

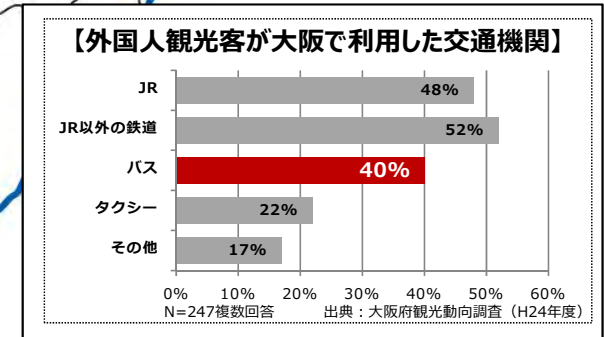
【旅行会社の声】
 移動時間が短縮されれば、滞在時間を延ばしてゆったりと観光や買い物をしてもらうことができ、お客様の満足度向上や観光地の消費拡大にもつながります。



主要テーマパーク年間入場者(H27)

順位	テーマパーク	年間入場者数(万人)	前年度比
1位	東京ディズニーランド	1,660	-4.0%
2位	ユニバーサル・スタジオ・ジャパン	1,390	17.8%
3位	東京ディズニーシー	1,360	-3.5%

出典: Themed Entertainment Association



日本の城郭の年間最多入場者数

順位	城郭名	年間入場者数(万人)	最多年度
1位	姫路城	222.3	H27
2位	熊本城	221.9	H20
3位	名古屋城	221.7	S59

出典: 姫路城は姫路市、その他は全国城郭管理者協議会調べ

